

2013年度 初夏の読書週間 6月17日～21日

テーマ 「読書武装」

標語 最優秀賞 高校1年D組 鈴木耀太ようた

『言葉の剣は未来を開く』

優秀賞 中学3年B組 村松海飛かいと 『書は言 言は知 知は力なり』ことば優秀賞 中学2年C組 高安 仁じん 『僕の武器 辞書と教科書 愛読書』

読書武装

「知っている」ということは「生きる」ということにおいて大きな意味を持ちます。例えば、ライオンでも狩りの仕方を「知っている」ということ、狩り場を「知っている」ということはそのライオンの生死に直結するほど重要なことですよ。

あなたは人生の岐路に立たされたとき、どのような決断をしますか。自分の信じた道に、全力を尽くすことは非常に大切なことです。しかし、できることなら自分の選ぼうとする選択肢の知識を得たいとは思いませんか。あなたと同じ道を歩んだ先人がいるかもしれません。先人の足跡は気になりませんか。

人生の岐路という話が大きくなりましたが、日常生活でも「知らないこと」で起きてしまう損はいくつもあります。暗記学習の効率のいい方法、筋トレの効果あげる方法、学習と部活を両立する方法、人の気持ちを理解する方法。こういった方法の一つとっても「知らない」ということで、この先ずっと無駄な時間を過ごしているかもしれないと思うと恐怖を感じませんか。世界のこと。お金のこと。異性のこと。世の中を知りたくはないですか。もし、あなたが豊かな人生を歩みたいのであれば知識に対して貪欲であるべきです。世の中に対して底無しの興味関心を持つべきです。

何も知らない、何も分からない人が居たとします。様々な決断を感覚的にやっているわけですよ。危険だらけの世の中を感覚的に歩く。怖いでしょう。自分が危険な状態であることさえも気付かない、いや、気付けないわけですから。

知識を身に付けることを「武装する」と表現したいと思います。部活、勉強、人間関係。様々な問題が迫ってきても獲得した知識によって何をどうすべきか分かり、対応できる。そして攻略できる。非常に力強く、頼りがいのある人間ですよ。知識獲得とはまさに自分自身を強くする「武装」なのです。自分の好きな本だけ読むような娯楽の読書では楽しみにはなっても「武装」にはなかなかありません。自分を強くするための挑戦する読書が求められているのです。

知識獲得はテレビやネットだけではダメです。読書による積極的かつ広がりのある知識獲得が絶対に必要です。図書館が学校にある以上、可能性は無量大。読書によってみなさん、鎧を着、盾を持ち、武器を掲げ、目の前の問題を打ち破りましょう。読書は自分を強くする手立てなのです。ぜひこの機会に読み切ったことを誇れるような作品を読んでみましょう。

福沢諭吉『学問のすすめ』より一節

「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らずと言われている。人は生まれながら貴賤上下の差別ない。けれども今広くこの人間世界を見渡すと、賢い人愚かな人貧乏な人金持ちの人身分の高い人低い人とある。その違いは何だろう？それは甚だ明らかだ。賢人と愚人と別の学ぶと学ばざるとによってできるものなのだ。人は生まれながらにして貴賤上下の別はないけれどただ学問を勤めて物事をよく知るものは貴人となり富人となり、無学なる者は貧人となり下人となるのだ。」

中1国語科 中元寛之

行事予定

- ① 学年別HR読書
- ② 館内展示 先生方による推薦図書コーナー & エントランスホールで推薦図書用紙のパネル展示
- ③ 図書館クイズ ★問題&解答用紙・ヒントはすべて図書館にあります。
★全問正解者に図書カード進呈。(満点多数の場合は抽選になることがあります)
- ④ 標語コンクール入賞者表彰 (学年別チャペル礼拝にて)
- ⑤ 日替わりの催し

日にち	時間	場所	講師・発表者	内容
18 (火)	12:45 ～	図書館	会場のみなさんにも 審査に参加 してもらいます!	文学部主催 名中・名高俳句バトル ～世紀の言魂対決～
19 (水)	13:05	3F 視聴覚 教室	大石結実 <small>ゆいみ</small> 先生 (中2・美術)	講演会 「一生読んでも飽きない本」
21 (金)	16:40 ～ 17:10	図書館	高3L 鬼頭祐太 (文学部)	「図書館を使った調べる学習コンクール」文部科学大臣賞受賞講演 中国最古の辞書『爾雅』を研究してわかったこと ～電子辞書の功罪を斬る～